

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月6日

上場取引所 東大

上場会社名 日本ピラー工業株式会社

コード番号 6490 URL <http://www.pillar.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 岩波 清久

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長

(氏名) 大岩 輝雄

TEL 06-6305-2801

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	6,827	△34.4	△393	—	△563	—	△583	—
21年3月期第2四半期	10,410	—	749	—	823	—	209	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△23.56	—
21年3月期第2四半期	8.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	％	円 銭		
22年3月期第2四半期	31,958	—	22,701	—	71.0	916.85		
21年3月期	33,530	—	22,948	—	68.4	926.83		

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 22,701百万円 21年3月期 22,948百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	6.00	—	0.00	6.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,500	△15.6	△200	—	△500	—	△500	—	△20.19

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ「定性的情報・財務諸表等」4. その他をご参照下さい。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 25,042,406株 21年3月期 25,042,406株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 281,730株 21年3月期 282,623株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 24,760,468株 21年3月期第2四半期 24,961,646株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年5月8日に公表いたしました通期連結業績予想について本資料において修正しております。詳細につきましては、平成21年11月6日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 本資料に記載されている予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競合状況・為替の変動等に関するリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、一部に景気の持ち直しの動きが見られ下げ止まり感はあるものの、先行きの不透明感から来る企業の設備投資抑制や輸出、個人消費の低迷が続き、依然として厳しい状況のまま推移しました。

このような環境の中、当社グループはお客様のニーズに応える迅速な新製品開発や国内外一体となった営業展開をはかるとともに、経費削減等経営体質の改善に努めてまいりましたが、シール製品および半導体・液晶製造装置関連業界向けピラフロン製品とも設備投資抑制の影響を受け、厳しい受注環境となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高68億27百万円（前年同期比34.4%減）、経常損失5億63百万円（前年同期は経常利益8億23百万円）、四半期純損失5億83百万円（前年同期は四半期純利益2億9百万円）となりました。

連結売上高を製品部門別に見ますと、MS製品部門（メカニカルシール製品部門）は23億3百万円（前年同期比32.2%減）、GP製品部門（グラウンドパッキン・ガスケット製品部門）は20億51百万円（前年同期比11.7%減）、PF製品部門（ピラフロン製品部門）は24億26百万円（前年同期比47.8%減）、その他部門（不動産賃貸）は45百万円（前年同期比10.5%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は、売上債権の減少等により前期末比15億71百万円減の319億58百万円となりました。また、有利子負債（リース債務は除く）は、前期末比6億52百万円増の34億45百万円となりました。純資産は、前期末比2億46百万円減の227億1百万円となり、自己資本比率は71.0%（前期末は68.4%）となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間における連結キャッシュ・フローの状況は、営業活動によるキャッシュ・フローが売上債権の減少額12億46百万円等により18億47百万円（前年同期は17億21百万円）となったのに対し、投資活動によるキャッシュ・フローは有形及び無形固定資産の取得による支出22億92百万円等により△23億3百万円（前年同期は△12億83百万円）となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは長期借入による収入9億70百万円等により6億22百万円（前年同期は1億89百万円）となりました。その結果、現金及び現金同等物は前期末比1億35百万円増加し、連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増加74百万円も含め、当第2四半期連結会計期間末残高は51億15百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の連結業績予想につきましては、平成21年5月8日に公表いたしました業績予想から修正しております。詳細につきましては、平成21年11月6日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

連結子会社における四半期財務諸表の税金費用の計算については、税引前四半期純利益に前年度の損益計算書における税効果会計適用後の法人税等の負担率を乗じて計算する方法を採用しております。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,245	6,035
受取手形及び売掛金(純額)	5,988	7,195
商品及び製品	503	602
仕掛品	908	873
原材料及び貯蔵品	452	438
その他	443	1,110
流動資産合計	14,540	16,255
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,506	8,059
機械装置及び運搬具(純額)	2,169	1,937
土地	3,718	3,718
その他(純額)	365	983
有形固定資産合計	14,759	14,698
無形固定資産	94	112
投資その他の資産	2,563	2,463
固定資産合計	17,417	17,274
資産合計	31,958	33,530
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,921	2,018
短期借入金	871	742
賞与引当金	462	473
その他	1,682	3,309
流動負債合計	4,938	6,544
固定負債		
長期借入金	2,549	2,024
退職給付引当金	1,471	1,384
その他	298	627
固定負債合計	4,318	4,037
負債合計	9,256	10,582

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,966	4,966
資本剰余金	5,190	5,190
利益剰余金	12,364	12,874
自己株式	△136	△137
株主資本合計	22,383	22,893
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	421	190
為替換算調整勘定	△103	△136
評価・換算差額等合計	318	54
純資産合計	22,701	22,948
負債純資産合計	31,958	33,530

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	10,410	6,827
売上原価	7,305	5,283
売上総利益	3,105	1,543
販売費及び一般管理費	2,355	1,937
営業利益又は営業損失(△)	749	△393
営業外収益		
受取配当金	40	19
為替差益	21	—
還付加算金	—	14
その他	33	24
営業外収益合計	95	58
営業外費用		
支払利息	8	—
為替差損	—	72
減価償却費	8	112
その他	4	43
営業外費用合計	21	228
経常利益又は経常損失(△)	823	△563
特別利益		
貸倒引当金戻入額	5	7
補助金収入	—	65
特別利益合計	5	73
特別損失		
固定資産除却損	—	12
投資有価証券評価損	319	—
たな卸資産評価損	40	—
特別損失合計	359	12
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	468	△502
法人税、住民税及び事業税	261	95
法人税等調整額	△1	△14
法人税等合計	259	80
四半期純利益又は四半期純損失(△)	209	△583

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	468	△502
減価償却費	603	781
賞与引当金の増減額(△は減少)	△25	△11
退職給付引当金の増減額(△は減少)	74	86
受取利息及び受取配当金	△46	△21
支払利息	8	26
投資有価証券評価損益(△は益)	319	—
売上債権の増減額(△は増加)	474	1,246
たな卸資産の増減額(△は増加)	129	115
仕入債務の増減額(△は減少)	△80	△100
その他	△234	76
小計	1,693	1,696
利息及び配当金の受取額	47	21
利息の支払額	△9	△27
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△9	157
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,721	1,847
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,267	△2,292
その他	△15	△11
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,283	△2,303
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	600	970
長期借入金の返済による支出	△50	△317
自己株式の取得による支出	△119	△0
配当金の支払額	△210	△0
その他	△29	△29
財務活動によるキャッシュ・フロー	189	622
現金及び現金同等物に係る換算差額	19	△32
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	647	135
現金及び現金同等物の期首残高	3,716	4,905
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	74
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,363	5,115

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

当社グループは各種の流体制御関連機器製品の製造販売を主事業とする専門集団ですが、一セグメントの売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	アジア	その他	計
I 海外売上高（百万円）	804	350	1,155
II 連結売上高（百万円）			10,410
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	7.7	3.4	11.1

当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

	アジア	その他	計
I 海外売上高（百万円）	568	183	751
II 連結売上高（百万円）			6,827
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	8.3	2.7	11.0

(注) 1. 国又は地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域は以下のとおりであります。

アジア：台湾、韓国、シンガポール、中国

その他：北米、欧州、中東

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。